



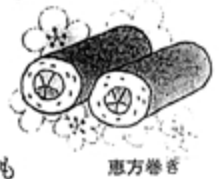
おかむら通信 226号 令和6年2月号

ご挨拶 みなさん、こんにちは。今年が始まると同時に、大変な出来事が国内でおきました。私は幾分ショックをうけ、近くの白鬚神社へお参りする気になれませんでした。国外ではいたる所で戦争が続き、そして新たに勃発しています。ものの表・裏の現実をまじかに感じ、がっかりしていますが、これからも医師として、皆が真の幸せになるための処方箋を考えてゆこうと思います。

<今月の言葉>

数少なくなったほんの一部の、まじめで真っ正直な人々、今の世界では確実に損をする方々、負けてはいけません。自分だけよければいいという人は、そのうち必ず豊かに生きる能力を枯渇し、とてつもない欲を出し、ついには自滅してゆきます。世の習いです。

某人



<院長より>

- ① これからは人生をどう生きるか？を問われる時代が来ますね。前向きに、つらくても生き抜くことが大切だと思います。
- ② 最近のWEBでの勉強会で、はっと思ったことがあります。機能性ディスペプシア（FD）に膵機能障害が合併するという場面で、実は腹部臓器（食道、胃、十二指腸、回腸、空腸、結腸、肝臓、胆嚢そしてすい臓）の1つに、障害を起こすような問題が起きたとき、腹腔内にあるすべての臓器が大なり小なり障害を受け、それに反応しているのではないかと？単独ではなく、みんなで動いているのだ？
- ③ 院長の経験ですが、潰瘍性大腸炎には、よく膵障害が起こります。FDでも最近早期慢性膵炎の発症がよく起こることが報告されています。
- ④ 脳と腹部臓器、とくに胃腸の具合がさまざまなストレスによって影響されますね。
- ⑤ 糖尿病に多く合併する病気を知ってますか？ 肝がん、膵癌、肺癌、胃癌、
- ⑥ 国内における、検査機器（CT、エコー、内視鏡、、、）の性能の差があるのをご存じですか？ 映らないものは見えません。
- ⑦ その検査の読影にも差があるのをご存じですか？ とくに人間ドックにおいては甚だしくその質に差があると思います。ドックの検査は必ずしも専門医が読影しているとは限らないからです。ましてや、ドックの総合的な検査結果の説明・診断・今後の方針を、もっと詳しく丁寧に皆さんに説明すべきだと思います。
- ⑧ 乳癌の診断のために超音波、マンモグラフィ、生検、セログラフィー（昔ありました）などがありますが、さらに補助診断として役立つのがエラストグラフィです。当院での超音波検査装置にその機能がありますので、ぜひ利用してください。
- ⑨ いま non-HDL コレステロール（総コレステロール-HDL コレステロール）が注目されています。これから起こる動脈硬化症の指標となります。
- ⑩ 薬剤による認知能低下がある薬を知ってますか？ ベンゾジアゼピン系の、これから、大問題となるかも。御高齢の方々が増えるからです。





- ⑪ 最近、なんでも専門医、専門病院という風潮がありますね。そのケースはそんなに多くはありません。
- ⑫ 予測診断学ってないのかな？
- ⑬ 帯状疱疹後神経痛（PHN）は、早期治療開始で4か月以内にPS2/10（痛みのスコア）くらいにできることが多いです。
- ⑭ PHNにならないコツは、発症後3,4日以内に神経ブロックを行うことです。無理かな？



<お知らせ>

- A 次期を見て、当院の床の一部を、はりかえることを予定しています。
- B 3月には院長とその仲間が、ベトナムへの支援に向かいます。具体的にはベトナム南米山奨学会（ロータリークラブで受け入れた奨学生がつくったベトナムの方々の組織です）の元奨学生と一緒にベトナム内の支援すべき方々への応援に行くのです。

<1月の院長の部外活動> WEB 都内会場 などにて

- 11/ (木) 過敏性腸症候群患者の腸内環境に対する介入治療 東北大学心療内科准教授
- 16/ (火) 「思いやりだけでは解決しないジェンダー差別の構造」LGBT 法連合会 K先生
- 18/ (木) 某病院 集団検診における健診内容と健診のかかり方 RC卓話 院長
- 19/ (金) 「認知症の人が見ている世界を知る」 某会社 社長兼理学療法士
- 21/ (日) 「臨床検査の最前線、教育講演シンポジウム」 専門分野7人の教授（検査の精度・結果に影響するもの・検査の解釈・おなじみの健診項目・感染症検査など） 日本橋
- 26/ (金) 医療ハラスメント研究会 千葉県警察署 担当部門の方 松戸市医師会
- 28/ (日) 日本人脂肪肝患者に対するアドバイス 肥満症の方と非肥満症の方 K先生
- 29/ (月) 機能性ディスペプシアと早期慢性膵炎について 日本医科大学内科部長 N先生
- 30/ (火) CKD-MBD（慢性腎臓病と骨代謝異常）の治療 りんくう総合医療センター S先生 新松戸中央病院 腎臓内科 S先生



3月の診療担当医の変更と一部休診のお知らせです。

3/9 (エ) 終日
院長・庸介医師 → 庸介医師

3/11 (月) 終日
院長 → 庸介医師

3/12 (火) 午前 院長 → 午前 庸介医師
午後 休診

3/13 (水) 終日
庸介医師 → 院長

3/23 (土) 終日
院長 庸介医師 → 院長

